

パンデミックの

今とこれから

— 私たちは次の感染症にどう備えるか —

2024年 **2/3** 土 14:00~16:30 開場 13:00

会場 東京よみうり大手町ホール大ホール **オンライン**

登壇者



末松 誠
慶應義塾大学 名誉教授/
日本医療研究開発機構
初代理事長



澤田 瞳子
小説家



大竹 文雄
大阪大学
感染症総合教育研究拠点
副拠点長



三浦 麻子
大阪大学大学院
人間科学研究科
教授



忽那 賢志
大阪大学大学院
医学系研究科
教授

申し込み方法

下記URL、二次元コード、Emailのいずれかで参加登録をお願いします。

<https://forms.gle/k96txuo1bzNH1LjCA>

URLまたは二次元コードでのお申し込みができない場合は、
下記の3点をinfo@cider.osaka-u.ac.jp までお知らせください。
1. 参加方法〈会場 or オンライン〉 2. 氏名 3. Emailアドレス

申し込み期限 2024年1月31日 (水)



参加無料
定員500名

PROGRAM

開会挨拶 西尾 章治郎 (大阪大学総長)

来賓挨拶 荒木 裕人 (厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課長)

来賓挨拶 高島 義裕 (Osaka University Global Alumni Fellow)

拠点紹介 松浦 善治 (大阪大学感染症総合教育研究拠点 拠点長)

第1部 講演 | 14:15~

「データシェアリングによる医療課題の解決：
新型コロナからの教訓」

末松 誠

(慶應義塾大学 名誉教授 / 日本医療研究開発機構 初代理事長)

「パンデミックと社会心理学」

三浦 麻子

(大阪大学大学院人間科学研究科 教授)

第2部 パネルディスカッション | 15:15~

1 「私たちは次のパンデミックにどう備えるか？」

2 「医療崩壊はもうおきない!？」

ファシリテーター

大竹 文雄 (大阪大学感染症総合教育研究拠点 副拠点長)

パネラー

押谷 仁 (東北大学大学院医学系研究科 教授)

武見 綾子 (東京大学先端科学技術研究センター 准教授)

内田 勝彦 (全国保健所長会 会長)

澤田 瞳子 (小説家)

忽那 賢志 (大阪大学大学院医学系研究科 教授)

閉会挨拶 金田 安史 (大阪大学統括理事)

主催 | 大阪大学, 大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER)

共催 | JSPS学術知共創プログラム「コロナ危機から見る政策
形成過程における専門家のあり方」,

大阪大学先端モダリティ・DDS研究センター (CAMaD),

JSTムーンショット型研究開発事業「ウイルス-人体相互
作用ネットワークの理解と制御」

後援 | 読売新聞社



大阪大学



すべての革新は
患者さんのために



ロシュグループ